

いい声 いい顔 いい心

主幹だより No.37

文責：城

「希望、笑顔、輝き」魅せた！八千代座公演

前日まで、いや、当日の開場直前まで高みを目指していた6年生でした。当日、受付準備をしながらきこえてきた歌声からは「やってやるぞ!!」といった気持ちが私には伝わってきました。第22回八千代座公演も素晴らしいものになりました。帰路につかれる来賓や保護者の表情はとても満足そうでした。そして、なにより6年生の表情。「学びの集大成」を実感したことでしょう。



指導された6年部の先生方、GTの方々に感謝、感謝です。6年生は、いよいよ卒業に向かって歩を進め、バトンを受け継いだ5年生以下、後輩たちが山小のよさをさらに磨いていってくれることでしょう。会場中にそんな雰囲気が満ち溢れているようでした。

第3回学校運営協議会

八千代座公演が開かれた1/27(金)の午後から、今年度最後の学校運営協議会が行われました。八千代座公演をはじめ、本校の教育に対して、お褒めの言葉をたくさんいただきました。学校からは、先日の職員会議で報道したように、次の内容をお伝えしたところです。

1 本年度の学校評価について

- ・あいさつ ・新たな取組 ・地域連携 ・情報公開、広報 ・先生方の働き方
- ・いじめ問題、不登校問題、学力

2 本校教育活動についてのご意見・ご感想

- ・教育活動の充実 ・先生たちの教育的情熱に感謝 ・人権の尊重 ・広報活動に期待
- ・三校統合 ・学童保育

山鹿小学校のために支えてくださった方々に感謝しながら、本年度最後まで頑張っていくとともに、次年度への活力を新たにしたところでした。

県学調の結果を生かそう

県学力学習状況調査の結果が届きました。全体的には、先生たちと子供たちの頑張りが結果につながっていましたね。早速、担任している児童の状況をつかんだことと思います。今後は課題解決に向けて授業改善策や家庭学習の充実等につなげていただければと思います。まずは、学年部で知恵を出し合ってみてください。学年間の連携も図ればバッチリですね。



息つく暇もなく次はNRT(英語はCRT)です。こちら子供も学力が向上するように取り組んでいきましょう。

～ティータイム～

「鬼は外・・・」

節分の時期である。鬼の色には意味があるし、豆の投げ方もあるが、それを我が子たちは知らない。豆どころかチョコだの飴だの投げている始末。考えているのはせいぜい「自分の中の『〇〇鬼』を追い出そう」くらいのものだ。「まあ、それでもいいか」と思って特に何も言わない。子供たちにとっては「鬼は外、福は内」より大事なものは、豆まき後の「お菓子は腹の内」なのだから!!げんきんなもので、投げるチョコの数も同じにしないと、ギャーギャーもめる我が子に私の頭から角が出てくるのだった。



こんな我が家だが、鬼が出ていき、福が来てくれることを切に願う。(都合がいいことを言っている)

